

## 次亜塩素酸水に関する Q&A（バクテレス）

Q 次亜塩素酸水は手指の消毒に使用することはできますか。

A 医薬品、医薬部外品、化粧品には該当せず、手指の消毒の有効性については、表記出来ません。また、人体に直接使用することを用途として表記しておりません。

Q 次亜塩素酸水を使用している最中に、次亜塩素酸水が手指に付着したのですが、大丈夫でしょうか。

A 次亜塩素酸水は、人の健康を損なうおそれはないことから、食品添加物として指定されています（薬食審第 0327004 号）。したがって、次亜塩素酸水が手指に付着しても、人の健康を損なうことはありません。なお、Q&A の 1 でも記載した通り、人体に直接使用することを目的にした製品では無いことをご理解した上でご使用下さい。

Q 次亜塩素酸水は、新型コロナウイルスに対する有効性は確認されていないというニュースを見たのですが、御社の次亜塩素酸水製品は、新型コロナウイルスに有効なのでしょうか。

A 新型コロナウイルスは新種のウイルスであるため、弊社では、弊社次亜塩素酸水製品の新型コロナウイルスに対する有効性に関する検査・試験等を行うことが出来ておりません。つきましては、弊社次亜塩素酸製品を一般的な消臭除菌水としてご使用下さい。なお、弊社では、ネコカリシウイルス、パルボウイルスに対する有効性に関する検査・試験を行っており、有効性を示すデータが存在しております。

Q 次亜塩素酸水を空間噴霧する際、濃度により安全性が異なるのですか。

A 次亜塩素酸は、濃度が高すぎると換気をする必要がある等取り扱いに注意が必要ですが、空気中の塩素濃度に関する労働安全衛生法の基準が 0.5ppm であり、空気中の塩素濃度が 0.5ppm より低い濃度であれば、人の健康を損なうおそれは少ないと考えられています。弊社の噴霧器リファロから噴霧された次亜塩素酸の濃度は、0.1ppm なので、人の健康を損なうおそれは少ないと考えられます。

Q バクテレスの濃度と、5 倍希釈後の濃度、リファロ（噴霧器）から出る時の濃度を教えてください。

A バクテレスの濃度は 100ppm です。5 倍希釈後は 20ppm となります。リファロ（噴霧器）から出てくるバクテレスの噴霧後の濃度は 0.1ppm となります。空気中の塩素ガスの環境基準（0.5ppm）より低い濃度なので安心してご使用いただけます。

Q リファロの安全性について教えてください

A 次亜塩素酸は濃度が高すぎると取り扱いに注意が必要です。「リファロ」から揮発する次亜塩素酸は、0.1ppm です。空気中の塩素ガスの環境基準(0.5ppm)※1 より低い濃度なので、空間の使用でも安心してお使いいただけます。※1：EU リスク評価書より。  
弊社次亜塩素酸水製品のご使用にあたっては「バクテレス」の製品表記や、「リファロ」の取扱説明書の内容を確認してご使用くださいますようお願いいたします。

Q バクテレスは、ウイルスに効果はありますか？

A バクテレスおよびリファロは医薬品、医療機器ではないので、「新型コロナウイルス」や「インフルエンザウイルス」など特定の菌・ウイルスに係る疾病予防や治療の効果については検証しておりません。

※具体的な名称を挙げることはできません。

<参考>

・バクテレス（次亜塩素酸水）が「ネコカリシウイルス」や「パルボウイルス」など一部のウイルスに技術的に効果があるということは外部機関にて確認をしております。

あくまでも、「バクテレス：次亜塩素酸水」としての効果のため、リファロ（噴霧器）としての効果ではございません。また、日本国内の薬機法(\*)により特定のウイルスや菌（インフルエンザやノロウイルスなど）に関する効果は外部に公表はしておりません。

(\*)薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の総称

Q なめても安心との記載がありますが、なめても本当に大丈夫でしょうか。

A 次亜塩素酸水は、健康を損なうおそれはないことから、食品添加物として指定されています（薬食審第 03727004 号）。また、水道水の消毒にも、次亜塩素酸ナトリウムが使用されています。したがって、次亜塩素酸水を噴霧した際に誤って飼い主の口に次亜塩素酸水が入ってしまった場合や次亜塩素酸水を噴霧した物をペットが舐めてしまった場合でも人や動物の健康を損なうおそれは少ないと弊社は考えており、「なめても安心」という表記をしております。なお、弊社の次亜塩素酸水は「ペット周りの消臭・除菌」、「ペット用品の消臭・除菌」を用途としているので、ペットに直接噴霧することはご遠慮下さい。

東京都港区南麻布 5-10-24

株式会社カモス

(2020/6/4)